

## 公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年 4月 18 日

団体名 高齢者体験サポートークラブ

代表者 木村一彌

構成員 10 人(※令和7年4月1日時点の構成員)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

高齢者福祉に関する必要な知識を身につけ、福祉実践教室の場で、高齢者に対する理解を広める活動を行ない、地域での高齢者福祉活動の推進、啓発等に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

## ■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者(会員 以外)人数 <sup>※1</sup>	活動内容
5/31	光ヶ丘女子高校	生徒	67	体におもりなどの装具を付け、廊下や階段を歩き、豆つまみを行なう。
11/6,11/7	六ツ美西部小学校	生徒	90	"
11/14、 12/2,12/3,	梅園小学校	生徒	130	"
12/10~12/13 12/16,12/17,	岡崎商業高校	生徒	241	"

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

## ■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

体におもりなどの装具を付けることにより、高齢者になると体が不自由になることを、生徒は理解してくれました。体験する人とサポートー役に分かれて体験し、サポートー役が危険を察知し、もうじき階段だとと体験者に声かけをして、怪我を未然に防止する体験が出来ました。ちなみにゴーグルをかけていますので視界が良く見えません。

## ■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

生徒に高齢者疑似体験をしてもらい、年をとると体が動かなくなることが理解でき、手助けをする原動力になりました。合わせて、高齢者にとって住みやすい社会づくりに寄与できたと思います。